

平成29年1月17日

お客様各位

株式会社 ビークル
代表取締役 本多弘器

サーバー移転に伴う設定変更のお願い

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は、インターネットビークルをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび当社ではサービス向上のため、高可用性で耐障害性が高く、セキュリティもより強固な環境へと管理サーバーを移転することとなりました。

この移転に伴い、**お客様にて、設定変更のお手続きが必要です。**

大変お手数ではございますが、以下ご案内をご覧ください、ご対応をお願い申し上げます。

敬具

記

- ・ サーバー移転作業実施日 **2017年 1月 23日 00:00～08:00**

- ・ 影響のあるお客様
 - A) メールアドレスをご利用のお客様（メールソフトの設定毎に全て変更が必要です）
 - B) インターネット接続の設定に、当社のIPアドレスを指定しているお客様
 - C) ホームページ管理者様

- ・ 影響内容
 - A) 移転作業実施日以降に届くメールは、新サーバーに格納されるため、旧サーバー設定のままでは読み込みが出来ません。
また、旧サーバーに保存されているメッセージは、新サーバーには引き継がれません。
 - B) 当社のIPアドレス指定では、インターネット接続ができなくなります。
 - C) ホームページに於いて急ぎ更新が必要なデータは、新旧両方のサーバーにアップロードしてください。
当社提供の無料カウンターをご利用の方は、設置タグの変更が必要です。

別紙にて、変更箇所の作業手順をご案内致します。

以上

A) メールアドレスをご利用のお客様

・ メールサーバの保管形式の変更について

今回の新サーバ移転により、メールの保管形式をmbox形式からMaildir形式に変更します。Maildir形式は一般的にmbox形式に比べ安全性が高いとされており、メールの取得時間も短縮され、メールが壊れるといった障害も起こりにくくなります。

メールの保管形式の変更が伴う今回の移転に際しては、**現状ご利用頂いているメールサーバに保存されているメールメッセージは新サーバには引き継がれません。**

今まで、POP3やIMAPで『メールをサーバ側に残す』運用をされていた場合、過去のメッセージは参照できなくなりますので、保存が必要なメッセージは全て、ご利用のメールソフトのローカルフォルダに移動して頂きますようお願い申し上げます。

※サーバに残っているメールの量に比例して、ダウンロードには時間がかかります。お早めに作業をおこなって下さい。

・ メールサーバ名の設定変更について **【重要】**

移転に際しては、メールソフトに設定のメールサーバ名の変更が必要となります。

例) ドメイン名: inv.co.jp メールアドレス: vehicle1@inv.co.jp

● 現行(旧)サーバ

受信メールサーバ名: pop.inv.co.jp
送信メールサーバ名: mail.inv.co.jp
メールアカウント: vehicle1
メールパスワード: 任意(初期値は数字8桁)



● 新メールサーバ

受信メールサーバ名: **usr.inv.co.jp**
送信メールサーバ名: **usr.inv.co.jp**
メールアカウント: vehicle1 (変更無し)
メールパスワード: 任意 (変更無し)

・ 新旧メールサーバの切替タイミングについて **【重要】**

移転後は、新しいメールサーバにメールが届きますが、送信者側の環境設定次第で切替直後の一定期間(約15分～数時間)は、古いサーバにメールが届いてしまう場合がございます。

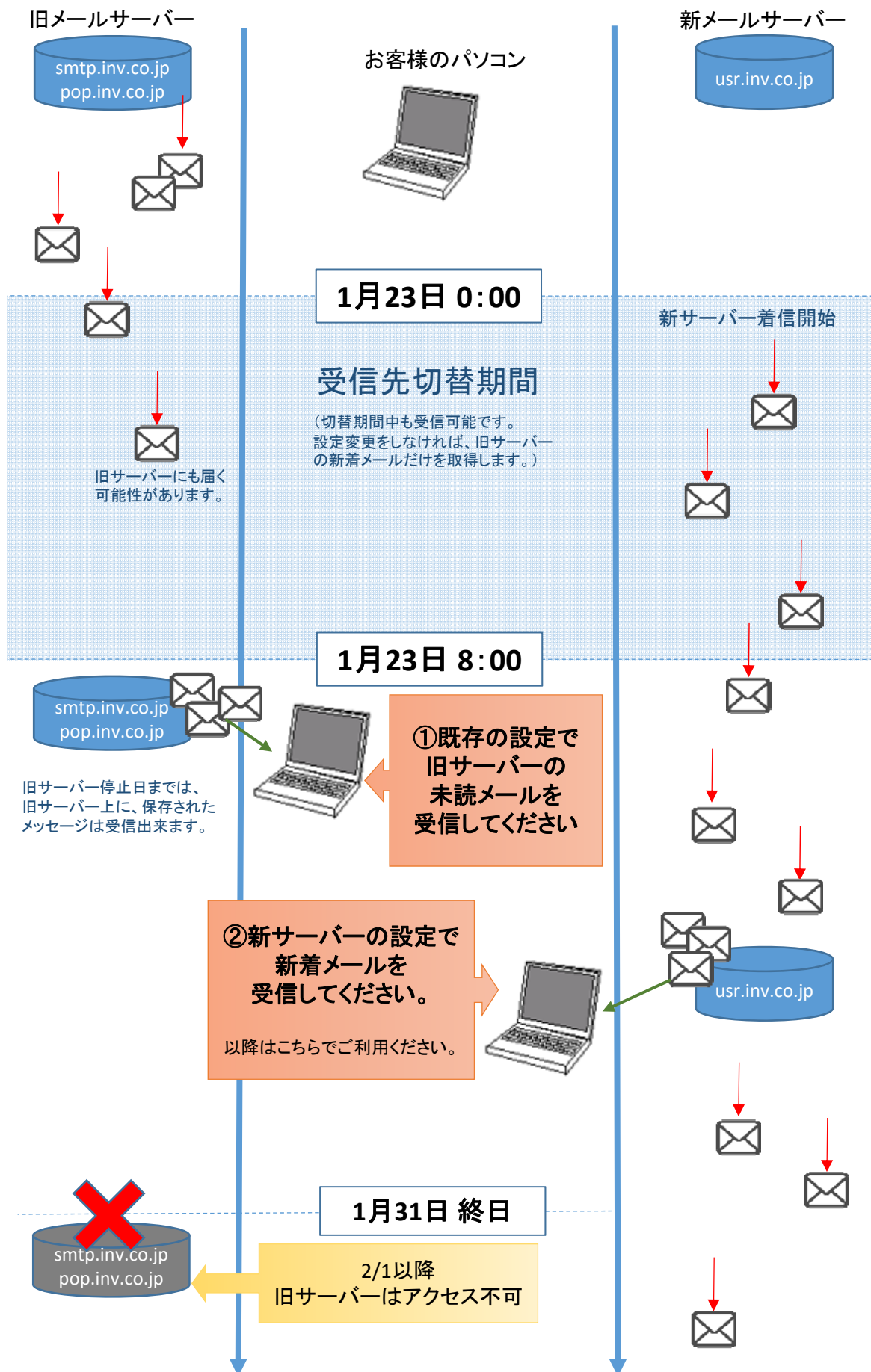
移転作業の当日は、作業開始の0時以降に順次サーバの切替えを実施し、8時間の「受信切替期間」を設けております。この切替期間が終了する頃には、新着メッセージは全て新サーバへ届くようになります。

つきましては、23日は、切替期間終了の8時以降に、下記の手順で変更していただくと、メールの受信漏れなく、スムーズに移行ができます。

- 1) 今までのままの設定で、旧メールサーバの未読メールを全て受信する。
- 2) 新メールサーバ用の設定に変更し、新着メールを受信する。

次ページの、「サーバ移行の流れ」図をご確認下さい。

■サーバー移行の流れ



メールソフト 設定変更の手順

下記の情報を例に、変更および確認の手順を説明します。
メールソフトの画像は、Windows Outlook 2010を使用しています。

例) メールアドレス: vehicle1@inv.co.jp

【移転作業実施日】 23日 8時以降

1) 現行のメールサーバー設定にて、サーバーにあるメッセージをダウンロードして下さい。

※ 重要 ※ IMAPでメールを受信している方へ

受信プロトコル IMAP でご利用の場合、サーバー移転後は、サーバー上に保存されている過去のメールは見れません。
(古いサーバーの停止と共に削除されます)

必要なメッセージは、下記のいずれかの方法で、使用者の方のパソコン(ローカル)に保存してください。

- ・ローカルフォルダを作成し、移動する
- ・受信プロトコルを「POP3」に変更して、全てのメッセージをダウンロードする
- ・受信プロトコルが「POP3」のアカウントを新規作成し、全てのメッセージをダウンロードする

アカウントの変更

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報
名前(N):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(O)

アカウント設定のテスト
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

2) 新しいメールサーバーの設定に変更してください。

2) - 1 ファイル → 情報 → アカウント設定



2) - 2 変更するアカウントを選択 → 変更



2) - 3 現在の設定を、新しいメールサーバーの設定に変更してください。

アカウントの変更

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報
名前(N):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログオン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

ユーザー情報
名前(N):
電子メール アドレス(E):
サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(O):
メール サーバーへのログオン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

戻る(B) キャンセル

※新メールサーバー登録時のお願い※

サーバーにメールを残す形での運用は、非推奨となっております。

今後も安定した運用のために、アカウントの種類は、「POP3」を選択し、受信したメールについては、

「サーバーにメッセージのコピーを置かない」

または、置く場合には、

「サーバーから削除する期日を指定する」

にて、ご利用くださいますようお願い申し上げます。

以上で、変更は完了です。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

サーバーのポート番号
受信サーバー (POP3)(I):
 このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)(O):
使用する暗号化接続の種類(O):

サーバーのタイムアウト(T)
短い 長い 1分

配信
 サーバーにメッセージのコピーを置く(L)
 サーバーから削除する(R) 日後
 [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

【移転作業実施日以降】

旧サーバーの運用が終了する1月31日迄は、旧サーバーに接続することは可能です。

このとき、受信メールサーバー名には、旧サーバーのドメインを指定して下さい。

アカウントの変更

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報
名前(N): INV担当
電子メール アドレス(E): vehide1@inv.co.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): pop.inv.co.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): usr.inv.co.jp

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(N): vehide1
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(S)

アカウント設定のテスト
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

※受信メールサーバー: pop.inv.co.jp
アカウント名・パスワードは、そのままです。

• メールサイズの制限について

これまでメール送受信サイズ制限は、サービス説明上4MBとしつつも、

実際の制限は設けていませんでした。

今後は、1通のメールあたりのサイズを、添付ファイルを含めて25MB とさせていただきます。

これまで送信できていたメールの送受信がエラーになる、等ございましたら、

添付ファイルを分割して送信するか、ファイル転送サービス等をご利用下さい。

※弊社ではファイル転送サービスの提供およびサポートは行っておりません。

B) インターネット接続の設定に、当社のIPアドレスを指定しているお客様

・キャッシュDNSサーバーの終了について

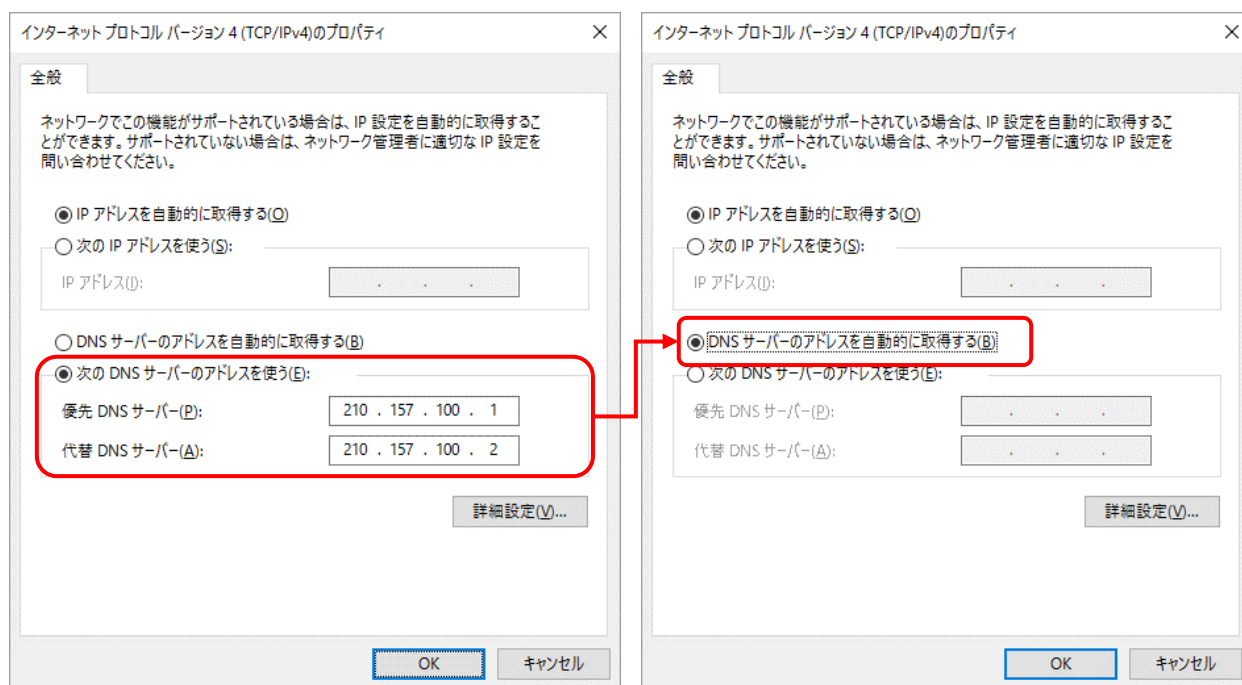
※DNSサーバーのアドレスを、「自動的に取得する」設定でご利用いただいている場合には、本件の影響はございません(設定の変更はありません)。

当社ではこれまでキャッシュDNSサーバーとして、

210.157.100.1 210.157.100.2
210.157.110.1 210.157.110.2

を提供してまいりましたが、この度の移転に伴い、サービスを終了致します。

ご利用のルータやPCに上記のDNSサーバーを指定している場合には、アドレスを入力せず、「自動的に取得する」にてご利用下さい。



DNS情報については、当社では「自動的に取得する」での接続を推奨いたします。

別途ご契約の回線接続業者から提供されている情報があれば、それに従って設定をおこなってください。

参考)

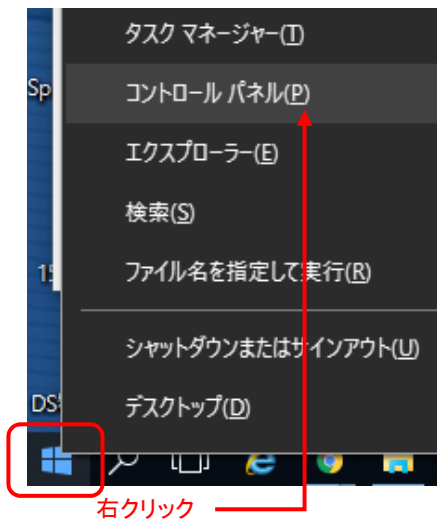
「自動的に取得する」で接続ができず、回線接続業者のDNS設定情報も不明な場合、代案例として、パブリックDNSを指定することで解決できます。

パブリックDNSではGoogle社より無償で提供されているGoogle Public DNSが広く知られており、
優先DNSサーバ: 8.8.8.8
代替DNSサーバ: 8.8.4.4
を指定することで、ご利用いただくことが可能です。

接続設定 確認の手順

Windows10で、インターネット接続設定の確認方法をご案内します。

1)メニュー(右クリック) → コントロールパネル を選択



2)コントロールパネル ネットワークと共有センター を選択



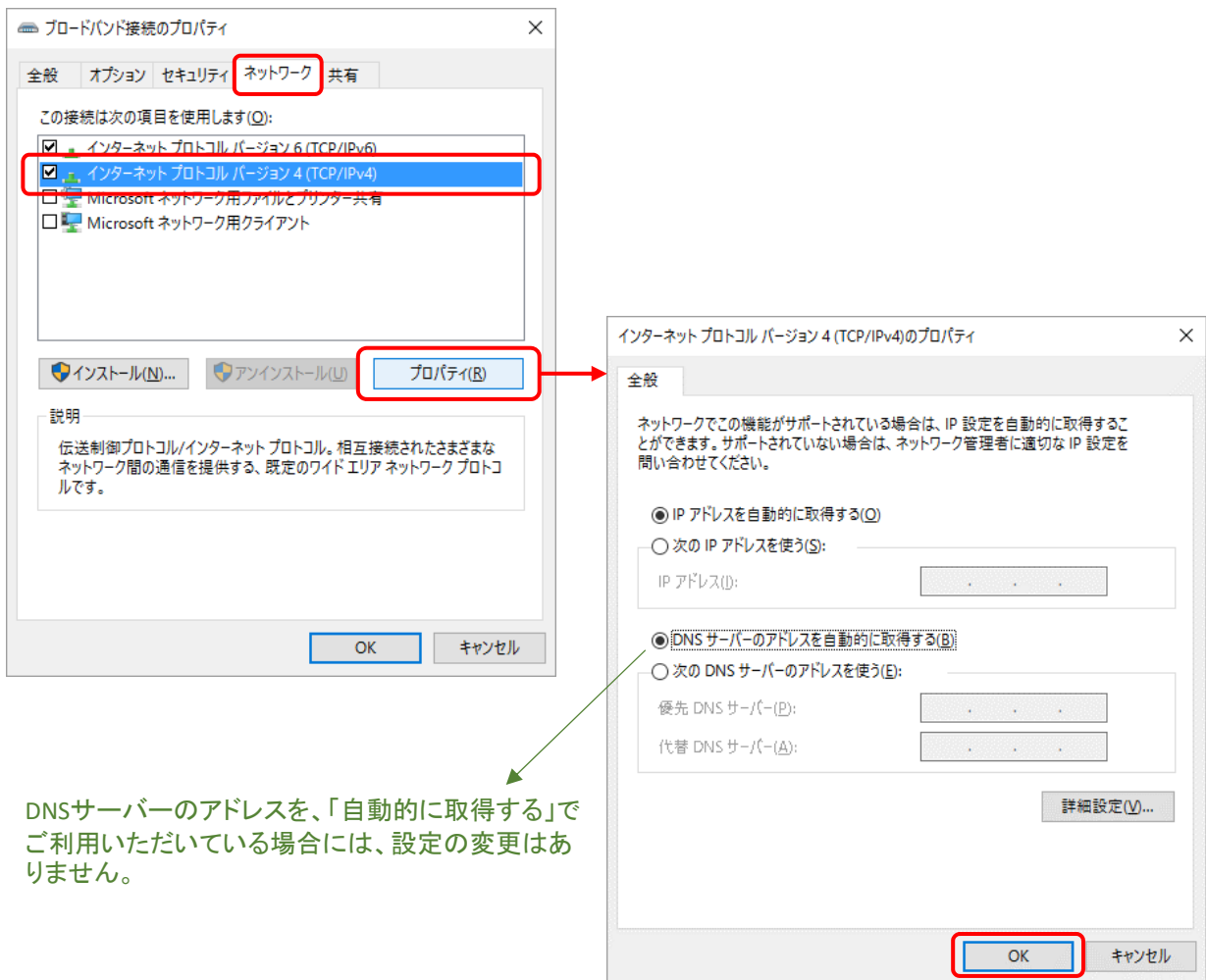
3)ネットワークと共有センター アダプターの設定の変更 を選択



4) ネットワーク接続 現在利用中の設定 を選択



5) ネットワークタブ → インターネットプロトコルバージョン(ご利用のもの) → プロパティ をクリック



6) 設定の変更・確認が完了したら、OKボタンをおして終了します。



C) ホームページ管理者様

・ FTPによるアップロード先について

ホームページ用のサーバーも新しいサーバーに移行しますが、特に作業していただく事はございません。接続先情報の変更はございません。

なお、DNSの仕組み上、ごく一部の個人のPCやネットワーク機器に一定期間(1時間～1週間程度)古い情報が残ってしまうことがあります。その影響で、旧サーバーへのアクセスがある場合がありますが、この現象は時間の経過とともに解消しますのでご安心ください。

ただし、わずかな間でも古い情報を見られてしまうと問題がある場合には、ホームページを更新される際、サーバー名で新サーバーへFTPでアップロードするのとは別に、旧サーバーに対しても、FTPでアップロードをお願いいたします。

旧サーバーへの接続ID・パスワードは以前からのものから変更はありませんが、接続先の名前には、IPアドレス(210.157.100.2)を指定してください。

●FTP接続情報

23日以降、旧サーバーへ接続するとき

サーバー名: www.inv.co.jp

→サーバー名: **210.157.100.2**

両方のサーバーにアップロードする期間は、**1月末まで(約1週間)**が対象です。

お手数ではございますが、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

・ ビークル CGI ライブラリ 来訪者アクセスカウンターの機能強化について

これまで、無償提供してきたカウンター設置サービス

/user-bin/nph-count

ですが、この度の移転に合わせて、より安全性が高く、かつ柔軟なカスタマイズが可能な新しいカウンターサービスに変更いたします。

これまでのカウンタはご利用頂けなくなりますので、新しいカウンター設置タグへの変更をお願いいたします。

※カウンタ設置タグ指定例

例) **vehicle1** というユーザーのディレクトリに設置する場合

```
<IMG SRC="/user-bin/Count.cgi?df=vehicle1_index.html&dd=B&ft=0&md=5" ALIGN=absmiddle>
```

・?までは共通の設定です。?以降は、各ユーザーごとに設定が異なります。

・df=以降、&までの記述は、設置ページのURLから、スラッシュをアンダーバーに変更し、先頭には必ずチルダを除いたユーザー名をご指定下さい。※英数字・ピリオド・アンダーバーのみご利用になれます。

・&以降は、デザインの設定です。詳細なカスタマイズ方法は下記URLのホームページを参照してください。

http://www.vehicle.ad.jp/Products/service2_hosting/setup/CGI/Lib_AccessCounterCGI.html

なお、新しくタグを設置した場合、カウンタ値は0からのスタートとなってしまいます。

特定の指定値からカウンタを開始したい場合は、info@inv.co.jp までご連絡下さい。

(利用ページのURLと、開始したい数値をお知らせ下さい。)

※新しいカウンターでは、ブラウザのリロードでカウントが進んでしまう問題は対策済みです。